

～夢をつないだ70年 さらに未来へ はばたけ荒尾～

市制施行

# 70周年を振り返って

4月8日  
荒尾市制施行70周年記念式典



▲荒尾市初の市民栄誉賞を松尾浩也さんに授賞しました。

平成24年4月1日、荒尾市は市制施行70周年を迎えました。昭和17年に熊本県下で4番目に誕生した荒尾市は、長い歴史の中で数々の困難を乗り越えて今日まで成長してきました。記念すべき平成24年度は、多数の記念行事やイベントを通じて、先人たちの功績に感謝しながら荒尾市の70歳を市民全体で祝うことができました。

▼番組でおなじみの鑑定士による「驚きの鑑定結果」に会場は盛り上がりました。

9月1日「出張!なんでも鑑定団 in あらお」公開収録



▲全国に公募し、決定したロゴマーク。70周年をともに歩いてくれました。

9月30日「NHK-FM ベストオブクラシック」公開収録



▲ピアノ・バイオリン・チェロの音色と奏でられる壮大な世界観が、会場を魅了しました。

10月8日  
モザイクアート完成披露開幕式



▲多くの市民の皆さんが力を合わせて完成させた巨大モザイクアートの完成披露開幕式を、あらおシティモール出会の広場で行いました。



▲万田小学校でのモザイクアートづくり

10月28日 末續慎吾選手による陸上競技指導教室&トークショー



▲トップアスリートの熱心な指導に、子どもたちは一生懸命耳を傾け、体を動かし、走ることの楽しさを体感しました。

## そして未来へ…

『夢をつないだ70年 さらに未来へ はばたけ荒尾』をキャッチフレーズに、心に残る記念事業を多数実施できました。

多くの市民の皆さんが参加できるさまざまなイベントを通して、70周年を市内外へ広くPRできたことが、70周年記念事業の成功につながりました。これからも、荒尾市は多くの市民・団体が一体となり、相互に響き合いながら、協働のまちづくりを目指し元気に歩み続けます。

そして次の80周年へ、夢と希望をつないでいきましょう!

## 『市の鳥』を制定しました!

70周年を記念して、市の鳥を制定。ラムサール条約湿地登録された荒尾干潟に飛来する「シロチドリ」が選ばれました。



8月22日～25日  
中学生上海市友好交流訪問団派遣



▲宮崎滔天と孫文の2人の先人が結んだ友好の絆は、現代も途切れることなく受け継がれています。

## 70周年記念事業《冠事業》

文化部門25事業 スポーツ部門21事業 合計46事業(民間団体対象)  
市制施行70周年記念ロゴマークとともに、各種行事のチラシや看板、刊行物への掲載などさまざまなところで利用され、70周年を広くPRしていただきました。ありがとうございました。